

PGマルチペイメントサービス

モジュール・タイプPHP版

(メールリンク インタフェース仕様)

2023年6月20日 1.05版

- ☑ 本書の著作権は「GMOペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

目次

1. メールリンク・インタフェース仕様	5
1.1. 概要	5
1.2. メールリンク決済を開始する	6
1.2.1. メールリンク決済の流れ	6
1.2.2. 各インタフェース仕様詳細	7
1.3. メールリンク会員カード登録を開始する	9
1.3.1. メールリンク会員カード登録の流れ	9
1.3.2. 各インタフェース仕様詳細	10

変更履歴

2016年04月20日 - 1.00版

- ・ 新規作成

2017年12月11日 - 1.01版

- ・ メールリンク会員カード登録機能追加

2018年02月13日 - 1.02版

- ・ ShopPass の桁数を8に変更

2019年08月19日 - 1.03版

- ・ 「多通貨クレジット」から「多通貨クレジット (MCP)」に表記を変更

2022年02月15日 - 1.04版

- ・ 1.2.2.1. メールリンク決済開始 インタフェース概要へ購入ありがとうメールについて追記

2023年06月20日 - 1.05版

- ・ サービス提供を終了したため、多通貨クレジットカード決済 (MCP) の記載を削除

1. メールリンク・インタフェース仕様

ここでは、各目的に対して処理の流れと使用するインタフェース詳細についてご説明します。

1.1. 概要

メールリンク決済開始APIを用いてメールリンク決済を開始することが可能です。

当APIは2つの実行モードがあります。

実行モード	説明
メール送信	入力パラメータで指定されたメールアドレスに対して、決済依頼メールを送信します。 メールの文面は管理画面のメールリンクテンプレートでカスタマイズ可能です。
URL発行（メール送信なし）	メールリンク決済用URLの発行のみを行い決済依頼メールを送信しません。 加盟店様側で、出力パラメータとして返却されるメールリンク決済用URLを購入者様に通知し決済手続きを依頼してください。

補足事項

- ・本APIで実行したメールリンク取引は、マルペイ管理画面上で閲覧／操作が可能です。
また、本APIと同様のメールリンク決済を、マルペイ管理画面のメールリンク新規取引画面から実行可能です。
- ・本APIを利用する場合は、あらかじめマルペイ管理画面のメールリンクメニューで、メールリンク設定およびテンプレートの登録が必要です。
- ・本APIには単位時間当たりの実行回数の制限があります。直近10秒間に45件以上のメールリンク決済が実行済みの場合、本APIはエラーを返します。

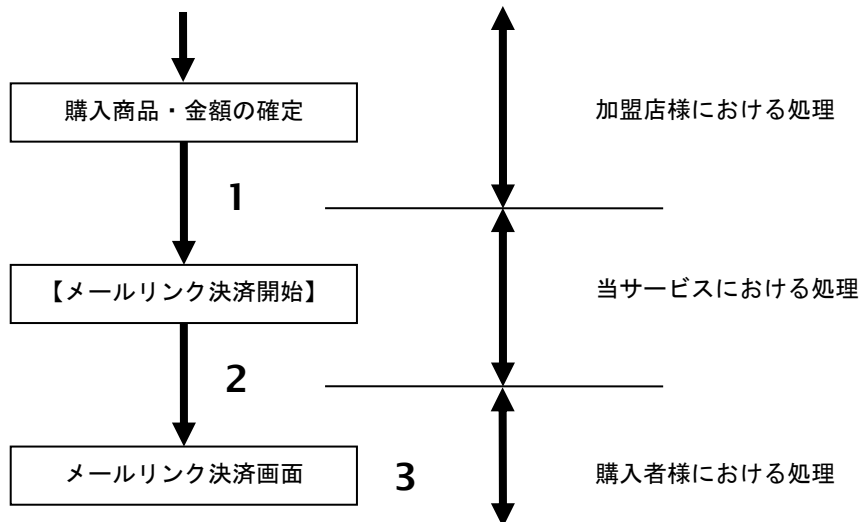
1.2. メールリンク決済を開始する

メールリンク決済開始APIを呼び出すことにより、メールリンク決済URLを発行します。

実行モードが「メール送信」の場合は、決済依頼メールを購入者様に送信します。

1.2.1. メールリンク決済の流れ

以下に、本APIを用いたメールリンク決済の流れをご説明します。



流れの説明

1. 加盟店様は、決済情報(商品名、注文番号、金額等)、購入者情報(氏名、メールアドレス)を指定して当サービスの**【メールリンク決済開始】**を呼び出します。
2. 当サービスは、メールリンク決済URLを生成します。
実行モードが「メール送信」の場合は、指定されたメールアドレスにメールリンク決済依頼メールを送信します。
実行モードが「URL発行」の場合は、メールリンク決済URLを出力パラメータとして返却しますので、加盟店様から購入者様に当該URLを連絡し決済実行を依頼してください。
3. 購入者様は、メールリンク決済URLから決済手続きを行います。

1.2.2. 各インタフェース仕様詳細

1.2.2.1. メールリンク決済開始

インタフェース概要

メールリンク決済のURLを生成し返却します。

実行モードが"メール送信"の場合は、指定されたメールアドレスにメールリンク決済依頼メールを送信します。

購入ありがとうメールは"メール送信" "URL発行"どちらのモードでも送信されます。

インタフェース詳細

以下の API を使用します。

【Maillinkstart】

No	メソッド名	引数	戻り値	概要
1	exec	MaillinkstartInput	MaillinkstartOutput	メールリンク決済開始インタフェースを使用して、メールリンク決済を開始します。

【MaillinkstartInput】

入力パラメータ(後述)を格納するためのアクセサを持ちます。

【MaillinkstartOutput】

出力パラメータ(後述)を参照するためのアクセサを持ちます。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	◎	string	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
2	ShopPass	◎	string	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
3	ExecMode	◎	string	4	実行モード	実行モードを指定します メール送信モード: "MAIL" URL発行モード: "URL"
4	MailLinkOrderNo	◎	string	27	メールリンク注文番号	加盟店様がメールリンク取引を識別するためのIDを指定します。 半角英数、"-"(ハイフン)が使用可能です。 すでに登録済みの注文番号は指定不可です。
5	ItemName	◎	string	40	商品名	半角英数字+半角記号(除く^`{}~&<>"') + 全角文字
6	Currency	◎	string	3	通貨コード	通貨コードを指定します。 PayPalの契約無しの場合、日本円("JPY")以外はエラーです。
7	Amount	◎	bigDecimal	11	利用金額	商品に対する金額を指定します。 税送料を指定していない場合は、 決済金額 となります。 税送料を指定している場合は、 利用金額+税送料が決済金額 となります。 小数使用可の通貨の場合: 【半角数字、"."(ドット)】 小数使用不可の通貨の場合: 【半角数字】 最大: 税送料と合計して指定通貨の最大値まで

8	Tax		bigDecimal	11	税送料	商品とは異なる送料等の金額を指定します。 小数使用可の通貨の場合：【半角数字、"."(ドット)】 小数使用不可の通貨の場合：【半角数字】 最大：税送料と合計して指定通貨の最大値まで
9	CustomerName	◎	string	40	購入者氏名	購入者氏名を指定します。 半角英数字+半角記号（除く `^`{ } ~ & < > " ' "）+全角文字
10	MailAddress	◎	string	256	メールアドレス	メールリンクのメール送付先を指定します。
11	TemplateNo	◎	integer	1	テンプレートNo.	テンプレートNo.を半角数字で指定します。
12	Lang	◎	string	2	メッセージ言語	日本語："ja" 英語："en"
13	ExpireDays		integer	2	有効日数	取引の有効期限を日数で指定します。 0~90、""(ブランク)は無期限を示します。
14	ClientField1		string	100	加盟店自由項目1	加盟店様が自由に使用する事ができる項目です。 半角英数記号（除く `^`{ } ~ & < > " ' "）と全角文字が使用可能
15	ClientField2		string	100	加盟店自由項目2	
16	ClientField3		string	100	加盟店自由項目3	

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	◎	string	13	ショップID	弊社が発行する値です。
2	MailLinkOrderNo	◎	string	27	メールリンク注文番号	加盟店様がメールリンク取引を識別するためのIDです。 半角英数、"-"(ハイフン)が使用可能です。 すでに登録済みの注文番号は指定不可です。
3	OrderID	-	string	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するためのIDです。 自動採番（prefix=ML-ORDER）されます。
4	MaillinkUrl	-	string	256	メールリンクURL	メールリンク決済用URLです。
5	ProcessDate	-	string	14	処理日時	処理した日時です。 yyyyMMddhhMMss
6	ExpireDate	-	string	8	有効期限日付	有効日数から導出したメールリンクURLの有効期限の日付をyyyyMMdd形式で返します。
7	ErrCode	-	array	3	エラーコード	エラー発生時のみ エラー情報内に収められる
8	ErrInfo	-	array	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ エラー情報内に収められる

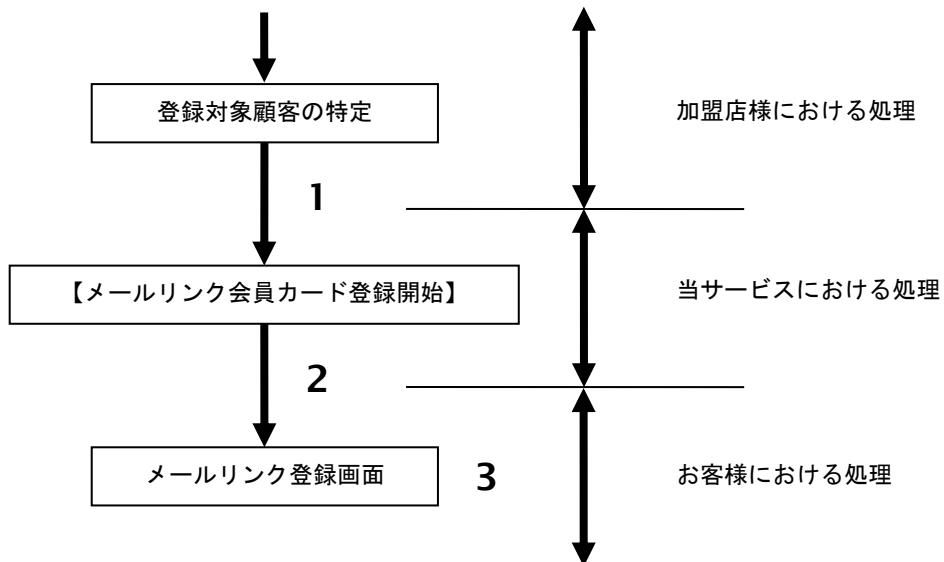
【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

1.3. メールリンク会員カード登録を開始する

メールリンク会員カード登録APIを呼び出すことにより、メールリンク会員カード登録URLを発行します。
 実行モードが「メール送信」の場合は、登録依頼メールを対象となるお客様に送信します。

1.3.1. メールリンク会員カード登録の流れ

以下に、本APIを用いたメールリンク会員カード登録の流れをご説明します。



流れの説明

1. 加盟店様は、お客様情報(会員ID、会員名、メールアドレス、注文番号等)を指定して当サービスの**【メールリンク会員カード登録開始】**を呼び出します。
2. 当サービスは、メールリンク会員カード登録URLを生成します。
 実行モードが「メール送信」の場合は、指定されたメールアドレスにメールリンク登録依頼メールを送信します。
 実行モードが「URL発行」の場合は、メールリンク会員カード登録URLを出力パラメータとして返却しますので、加盟店様からお客様に当該URLを連絡し決済実行を依頼してください。
3. お客様は、メールリンク会員カード登録URLから決済手続きを行います。

1.3.2. 各インタフェース仕様詳細

1.3.2.1. メールリンク会員カード登録開始

インタフェース概要

メールリンク会員カード登録のURLを生成し返却します。

実行モードが”メール送信”の場合は、指定されたメールアドレスにメールリンク会員カード登録依頼メールを送信します。

インタフェース詳細

以下の API を使用します。

【MaillinkRegiststart】

No	メソッド名	引数	戻り値	概要
1	exec	MaillinkRegiststartInput	MaillinkRegiststartOutput	メールリンク会員カード登録インタフェースを使用して、メールリンク会員カード登録を開始します。

【MaillinkRegiststartInput】

入力パラメータ(後述)を格納するためのアクセサを持ちます。

【MaillinkRegiststartOutput】

出力パラメータ(後述)を参照するためのアクセサを持ちます。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	◎	string	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
2	ShopPass	◎	string	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
3	ExecMode	◎	string	4	実行モード	実行モードを指定します メール送信モード: "MAIL" URL発行モード: "URL"
4	SiteID	◎	string	13	サイトID	弊社が発行する値を設定します。
5	MemberID	◎	string	60	会員ID	会員カード登録を行うお客様の会員IDを設定します。
6	MemberName		string	255	会員名	会員カード登録を行うお客様の会員名を設定します。
7	MailLinkOrderNo	◎	string	27	メールリンク注文番号	加盟店様がメールリンク取引を識別するためのIDを指定します。 半角英数、"-"(ハイフン)が使用可能です。 すでに登録済みの注文番号は指定不可です。
8	MailAddress	◎	string	256	メールアドレス	メールリンク会員カード登録依頼メールのメール送付先を指定します。
9	Lang	◎	string	2	メッセージ言語	日本語: "ja" 英語: "en"
10	TemplateNo	◎	integer	1	テンプレートNo.	テンプレートNo.を半角数字で指定します。
11	ExpireDays		integer	2	有効日数	取引の有効期限を日数で指定します。 0~90、""(ブランク)は無期限を示します。

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	-	string	13	ショップID	呼び出し時に指定した値を返却します。
2	MailLinkOrderNo	-	string	27	メールリンク注文番号	呼び出し時に指定した値を返却します。
3	MaillinkUrl	-	string	256	メールリンクURL	メールリンク会員カード登録用URLを返却します。
4	ProcessDate	-	string	14	処理日時	処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
5	ExpireDate	-	string	8	有効期限日付	呼び出し時に指定した有効日数から導出したメールリンクURLの有効期限の日付を返却します。 yyyymmdd書式
6	ErrList	-	array	-	エラー情報リスト	エラー発生時のみ エラー情報をリストで保持する
	ErrHolder	-	errHolder	-	エラー情報	エラー発生時のみ 内部でエラーコード、エラー詳細コードを保持する
	ErrCode	-	string	3	エラーコード	エラー発生時のみ エラー情報内に収められる
	ErrInfo	-	string	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ エラー情報内に収められる

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】